

## 平楽地区の計画づくり

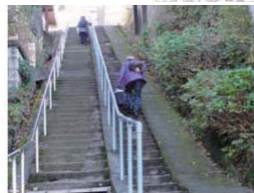
### ●地区の特性

地区の中心を通る尾根道はバス通りです。尾根道から北側は急な斜面、南側は緩やかな斜面で、南北に個性豊かな坂道があります。これらの尾根道、坂道、そして高低差による擁壁が平楽の地形的特徴です。

また、旗竿（はたごお）敷地と路地が多いのが特徴です。本計画づくりは、多くの人が行き交う尾根道や坂道を軸とし、高低差や路地など平楽らしい地形と道の構造を活かすものにしました。



バス通りの尾根道



急な山羊（やぎ）坂



細い路地

### ●地区の緑の魅力

戦後の平楽は「大丸山（だいまるやま）」と呼ばれ、多くの緑に恵まれていました。墓地の緑は斜面を覆い、原っぱ、牧場、植木屋さんの畑が広がり、一面に咲く野生のスイセンの他に地域の皆さんが植えた桜も溢れていました。そして、湧水や井戸も多く、緑と水に恵まれた環境に、多くの生き物が見られました。

時代の変遷とともに、まとまりのある緑は減りましたが、現在は、四季折々の草花で道行く人々の目を楽しませてくれる庭があちこちにあります。南区役所の「桜の名木古木」に選定された桜がある個人宅は、定期的に庭を地域に開放するなど、緑豊かな庭が地域の交流の場になっている例もあります。

### ●地区の緑の課題

かつて桜並木に囲まれていた中学校は、校庭を広げたことで植栽地が減少しています。尾根道沿いに点在する有料駐車場も、緑が少ないです。擁壁、塀やフェンスが連続する場所は、緑の少ない沿道景観になっています。これらの場所を新たに緑化することで、今、「点在している緑」を「つながりのある緑」にすることが大きな課題です。

また、地区内は細い道が多いため、ごみ収集車の通行やごみ集積場の適正配置が難しく、不法投棄の要因にもなっています。既に地区では、モデル緑化でこのごみ集積場の課題に取り組み、緑化により気持ちよく使える場づくりを行っており、本計画でもこの考え方を踏まえしました。

### ●地区の諸元

地区面積	約 21.5ha
世帯数	1,427 世帯（平成 23 年度）
用途地域	第 1 種低層住居専用地域
緑やまちづくりに関する既往の計画や活動等	
いえ・みち・まち改善事業の対象地区	
ハマロード・サポーターによる桜道の清掃活動	
計画策定の母体となった地元の組織	平楽会

### ●計画策定のプロセス

地域緑化計画の策定は、平楽の町内会である「平楽会」に「みどりアップ実行委員会」が立ち上げられ、事業への関心の高い皆さんが10名以上参加しました。

「みどりアップ実行委員会」では、平成 23 年 6 月から平成 24 年 9 月までの間、毎月の定例会（14 回開催）、定例会前の実行委員会有志打合せ・調査（7 回開催）、平楽の住民に参加を呼びかけた平楽会有志座談会（2 回開催）、モデル緑化等を通じ、話し合いを重ねながら計画づくりに取り組みました。計画の検討は「まちを知る」、「緑化イメージづくり」、「モデル緑化」、「計画づくり」のステップを踏みながら、節目には平楽の皆さんの意見を聞く機会を設け、それぞれの段階の成果を活かしながら進めていきました。



定例会の様子

平成 24 年 9 月に、地域緑化計画を実行する組織を新たに立ち上げ、「平楽地区緑のまちづくり運営委員会」にて、計画の最終確認を行いました。その後、10 月の平楽会定例会の場で計画の報告を行いました。地域の緑化推進団体となる「平楽地区緑のまちづくり運営委員会」は、「みどりアップ実行委員会」のメンバーを主としながら、地域の皆さんから新たな参加を得て結成されました。



不法投棄があったごみ集積所



モデル緑化でごみ集積所の課題を解決



無機質なアイストップの街角



モデル緑化で華やかアイストップの街角

# 平楽地区の地域緑化計画

## [緑のまちづくりテーマ]

尾根道、坂道、細い道  
 緑をつないで 住みよい平楽  
 緑を増やして 仲間づくり

## [緑化整備・景観木保全の方針]



●現状での取組

### 1. 尾根道、坂道、細い道を軸として、民有地と公共施設の沿道緑化を広げていきます。

多くの方が行き交う道を対象に、沿道のまちなみを豊かにする緑化を行います。花壇、プランター、生垣、樹木、フェンスや塀の緑化、擁壁や法面の緑化、駐車スペースや有料駐車場の緑化等、様々な形の沿道緑化を広げていきます。



●桜道

### 2. 桜道や、平楽で育ててきた桜を守ります。

平楽の名所である桜道や、まちなかに見られ地域に親しまれている桜を、平楽の景観木として守ります。



●平楽中学校前

### 3. 平楽のまちの入り口を花と緑で彩ります。

平楽のまちの入り口となる尾根道の両側を、花と緑で彩り、平楽に帰ってくる人も訪れる人も気持ち良く出迎えます。



●緑化イメージ

### 4. 花と緑に包まれた憩いの場をつくります。

花壇の花を楽しみながら一休みできたり、交流のきっかけが生まれるような憩いの場を、まちなかにつくっていきます。



●緑化イメージ

### 5. みんなが使うゴミ集積場、掲示板、バス停を花と緑で飾ります。

毎日のように利用する場所を、プランターや小さな植栽スペースで、心が和む空間にします。

## [維持管理の方針]



●モデル緑化での取組

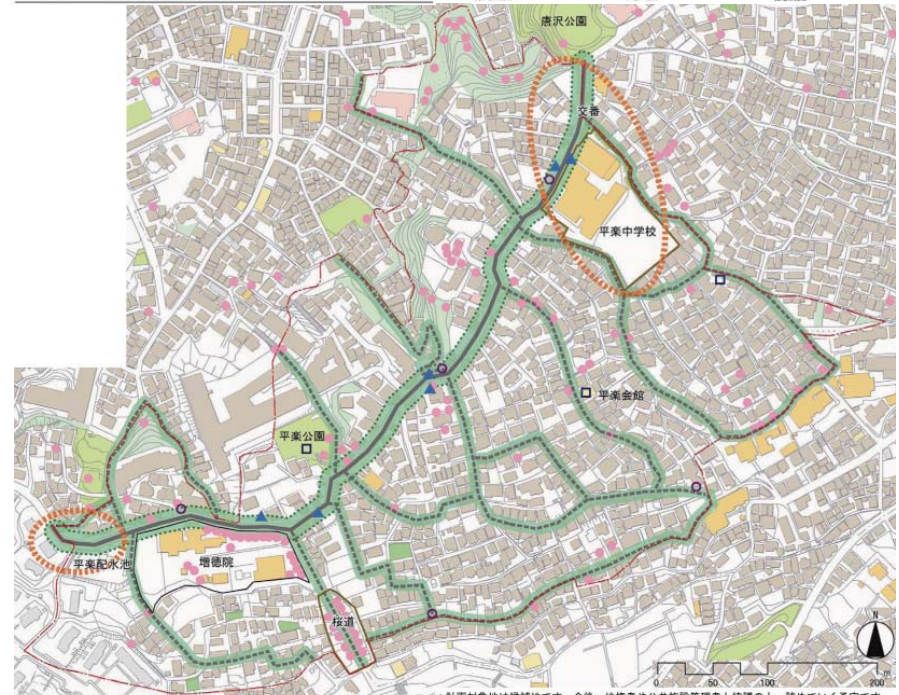
### 1. 平楽のまちに運営委員会をつくり、みんなで一緒に花と緑を育てる活動を進めます。

子どもから大人まで、みんなで花と緑のお世話をします。株分けした花苗や挿し木用の枝等を譲り合うグリーンバンクや、平楽の緑の名人を先生にした実践講座など、楽しく続けられる工夫をして、緑の仲間を増やしていきます。

# 緑のまちづくり推進団体 平楽地区緑のまちづくり運営委員会

## [凡例]

- 対象区域
- サクラの既存樹
- 1. 尾根道、坂道、細い道を軸として民有地と公共施設の沿道緑化を広げていきます
  - 戸建や集合住宅などの宅地の沿道緑化 \* 尾根道
  - 戸建や集合住宅などの宅地の沿道緑化 \* 坂道・路地
  - 有料駐車場の沿道緑化 (4か所)
  - 公共施設の沿道緑化 \* 桜道
  - やりたい人を募る緑化 \* 軸への取組終了後の4、5年目を想定
- 2. 桜道や平楽で育ててきた桜を守ります
  - 景観木の保全 (4本)
  - (「公共施設の沿道緑化 \* 桜道」にて実施)
- 3. 平楽のまちの入口を花と緑で彩ります
  - 北側の入口緑化
    - \* 民有地・民有地扱い：入口部の有料駐車場、交番
    - \* 公共施設：平楽中
  - 西側の入口緑化
    - \* 民有地：入口部の有料駐車場
- 4. 花と緑に包まれた憩いの場をつくります
  - 憩いの場の緑化 (4か所)
- 5. みんなが使うゴミ集積場、掲示板、バス停を花と緑で飾ります
  - ゴミ集積場・掲示板の緑化 (5か所)
  - バス停の緑化 (6か所)



\* 計画対象地は候補地です。今後、地権者や公共施設管理者と協議の上、詰めていく予定です。